

令和9年度 介護報酬改定に向けたアンケート 単純集計結果

集計期間 2026年7月～2026年8月6日



★公式LINE <https://lin.ee/LVGGXZD>

一般社団法人
全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会
〒105-0013東京都港区浜松町1-19-9井口ビル3階
TEL03-6430-7916 FAX03-6430-7918
E-mail info@shoukibo.net
<https://www.shoukibo.net/>

※法人名・所在地・事業所名・記入者名は非表示としています。

基本情報

アンケート回答の全体像

9

件

総回答数

100

%

小規模多機能型居宅介護
からの回答割合

8

分類

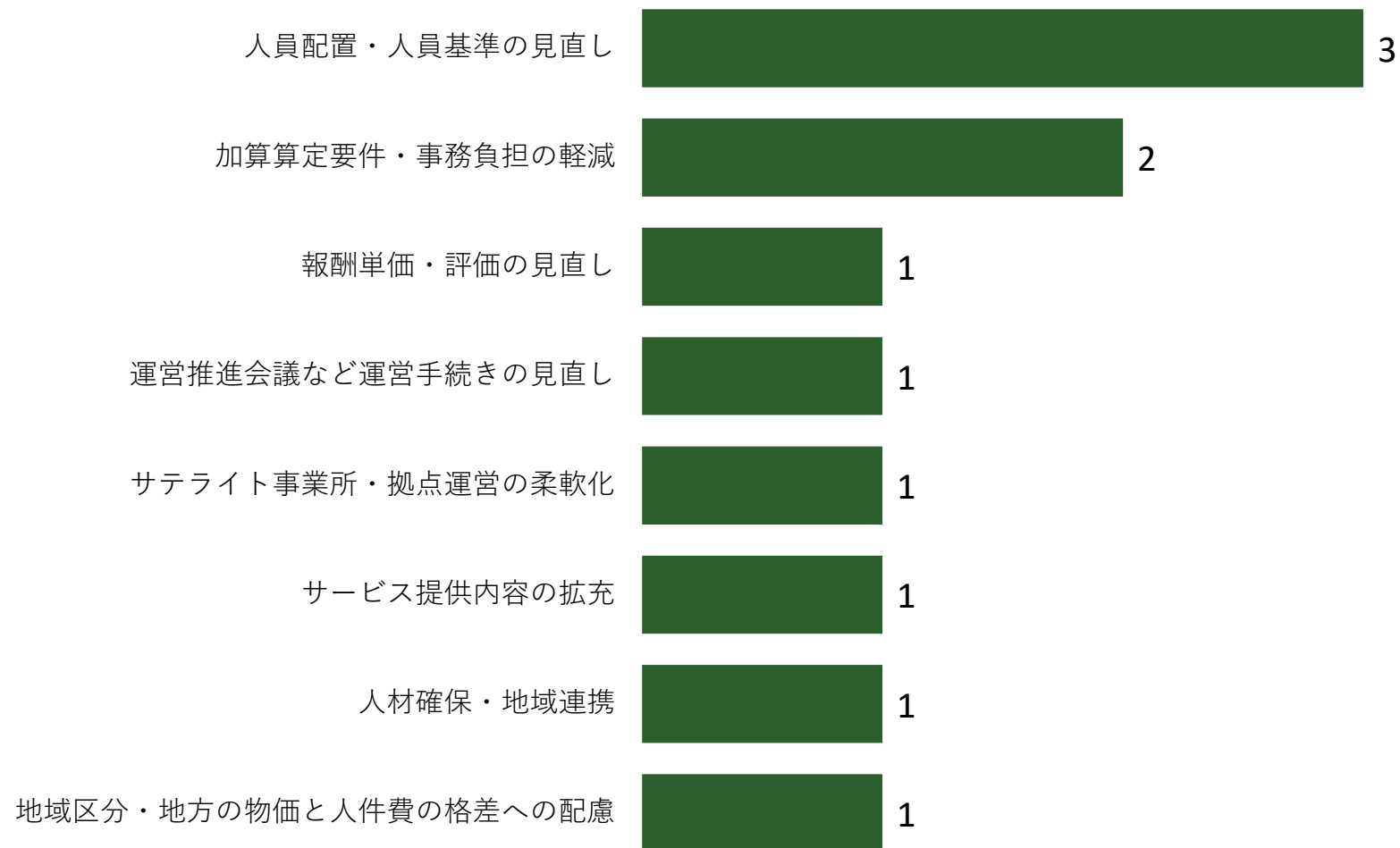
抽出された意見テーマ

対象事業所種別 小規模多機能型居宅介護（9件中9件）

自由記述形式のアンケートであるため、選択式項目の単純集計に加え、記述内容をテーマ別に分類し件数を集計しています。

意見テーマ別集計

延べ件数（1回答で複数テーマに該当する場合あり）



意見テーマの内容

各テーマで挙げられた主な意見

1

人員配置・人員基準の見直し

職員配置比率、要支援者のカウント方法、共生型利用者の定員算入等

2

加算算定要件・事務負担の軽減

処遇改善加算等の様式簡素化、看護体制加算の算定要件の独立化等

3

報酬単価・評価の見直し

通い・訪問・泊まりを横断する専門性の評価と単価への反映

4

運営推進会議など運営手続きの見直し

開催回数の見直し、書面開催の併用

5

サテライト事業所・拠点運営の柔軟化

定員の引き上げ、訪問時間要件の柔軟化、市町村域を超えた運営

6

サービス提供内容の拡充

訪問入浴サービスの介護保険内での実施

7

人材確保・地域連携

職員数確保の難しさ、地域包括支援センターとの連携強化

8

地域区分・地方の物価と人件費の格差への配慮

移動コストや寒冷地の光熱費など地方特有の維持費の反映

回答概要一覧

※法人名・所在地・事業所名・記入者名は非表示

回答No	該当テーマ	意見要旨
回答1	人員配置・人員基準の見直し	要支援者の登録定員換算を1/2カウントとし、受入れ増による定員圧迫を緩和してほしい。
回答2	人員配置・人員基準の見直し／加算算定要件・事務負担の軽減	職員配置比率の緩和（3対1→4対1）と、看護体制加算を他要件から独立して算定できる仕組みを求める。
回答3	サービス提供内容の拡充	訪問入浴サービスを小規模多機能型居宅介護の枠内でも介護保険で提供できるようにしてほしい。
回答4	加算算定要件・事務負担の軽減／運営推進会議など運営手続きの見直し	処遇改善加算等の様式簡素化と、運営推進会議の開催回数の見直し（年6回→年3回程度）を求める。
回答5	サテライト事業所・拠点運営の柔軟化	サテライト型事業所の定員を本体と同水準まで引き上げ、訪問時間要件を柔軟化してほしい。
回答6	報酬単価・評価の見直し	通い・訪問・泊まりを横断する職員の専門性を評価対象とし、報酬単価の引き上げを求める。
回答7	人員配置・人員基準の見直し	共生型生活介護の利用者を登録定員に含めない扱いへの変更を求める。
回答8	人材確保・地域連携	柔軟に対応できる職員数の確保が困難であり、地域包括支援センターからの紹介も少ない。
回答9	地域区分・地方の物価と人件費の格差への配慮	地域区分の見直しにおいて、地方・寒冷地特有の移動コストや光熱費負担への配慮を求める。

まとめ

- 回答は全9件で、いずれも小規模多機能型居宅介護の事業所から寄せられた。
- 最も多く挙げられたテーマは「人員配置・人員基準の見直し」（3件）であり、次いで「加算算定要件・事務負担の軽減」（2件）であった。
- その他、報酬単価の評価、運営推進会議の運用、サテライト事業所の運営、サービス内容の拡充、人材確保・地域連携、地域区分の格差への配慮に関する意見が、それぞれ1件ずつ寄せられた。